

健保・老人医療制度改善の
請願署名にご協力下さい

9月下旬からの臨時国会に提出し
ます。お早目に協会事務局までご
返送下さい。

石川保険医新聞

発行所
石川県保険医協会
金沢市泉本町4丁目101番地
泉耀ハイム101号室
電話 (0762) 43-6773
発行人 勝木育夫
印刷所 ユーアイ印刷
(会費月額 3,000円)

保団連

北信越連絡会を結成

9月7日、金沢で交流会開く

新潟、長野、富山、石川四県の代表による第一回北信越地区交流会が九月六、七日金沢ニューグランド・インにて計三十名の参加により開かれ、近い将来、北信越ブロック結成をめざす保険医団体連絡会の結成と「運営に関する申し合せ」(別掲)を決定した。

北信越ブロック構想の 第一歩

第一回交流会は昨年十一月、富山、本年五月長野、新潟に相次いで保険医協会が結成され、保団連に加盟したことを機に後藤田会長(保団連常任幹事、北信越担当)が呼びかけて開かれたもので座長は開催より高松理事が行った。堀場保団連副会長の挨拶、

後藤田常任幹事の基調提案の後、北信越ブロック構想について各県理事の意向が報告された。

ブロックづくりに積極的な意見として北信越地区という地域性を生かした活動ができる、近県、類似県での協力は大事、寒冷地暖房料運動をは

じめ共通課題での交流など情報交換の重要性が述べられる一方、富山や石川では中部ブロックとの従来からの関係、歴史の浅い四県だけの弱小県では問題があり、時期尚早であるなど消極論も出された。

堀場副会長からブロック設立後の在り方として、①担当常任幹事の選出(将来 二人)、②近隣ブロックとの相互協力もありうる、③各県の情報交換を綿密に行う。④保団連財政よりブロック活動費の補助

があると指摘され、又、後藤田常任幹事からは現段階ではまず北信越地区で連絡会をつくり、ブロック活動の三つの基本(①各協会の交流と相互協力、②ブロックの共通課題の具体化、③全国課題の具体化に沿った活動を強める)をおさえ活動交流をすすめていくことが提案され、全体で確認された。

多岐にわたって 経験交流

次に今回が初めての交流会のため各協会で全般にわたる

活動報告を行い、相互交流を深めた。



初めて開かれた北信越地区交流会、挨拶するのは堀場保団連副会長(9月7日、金沢ニューグランド・インにて)

論議

保健医療不透明時代の天王山ともいえるべき健保法改悪の時期を間近に迎えている。あるが、私達のなすべき行動を今一度整理してこれに対処しなければならぬ。九月八日その第一弾として政府は、老人保健医療法の改正案を発表した。

その骨子は四部から成り、第一・総則、第二・保険給付の種類、第三・費用、第四・関連施策の推進から成る。これに先立ち、八月十九日日医は武見会長名で斉藤厚生大臣に「老人医療の緊急具体化項目について」の申し入れを行っている。厚生省試案は確かにこの申し入れの一部要旨を

老人保健制度案の問題点

るといふ官僚ならではの迷案である。

日医はいち早くこの試案に反対の態度を表明しているのは当然だが、老人医療を別枠の「特別保険」にすりかえる

現在行われている老人医療の内容及び今後制度強化せんとする要項の半分以上は、医療費と呼べるものではない。社会福祉の分野で解決すべき問題である。日本の社会福祉は

最低のベルギーですら二五・一%である。日本はたったの九・五%に過ぎない。大老人病院の設立を野放しにし、わけても内容的に低いレベルの老人病院の乱立は、

少なくとも健全に老いることを願う老人を収容するには余りにみじめである。こうした老人には、やはり家庭で、その一生を終らせる国民的義務がある。そのためには社会福祉の機構の中で、そうした家庭への思いきった特別補助金を給付すべきである。その方がはるかに医療費の節約となるに違いない。どこまでが医療の領域か、福祉のそれかわれわれ国民及び政治家全体が考え直す時期が今の今である。保険医協会はこの事実を再三再四主張するとともに当事者、行政及び関係国会議員に熱意をもって訴えすべきであらう。

①歯科会員の組織づくりの経験、②これからの勤務医への対応はどうかあるべきか、③従業員教育の重要性、④研究会参加費や講師謝礼はどのくらいか、⑤研究会のスポンサー確保の工夫、⑥機関紙部会はどのようなメンバーで構成し、集まっているのか、⑦主張はどうしたら書けるか、⑧執行体制をどのように改善してきたかなど多岐にわたって意見交換があり、直ちに各協会に役立つことが多かった。

最後に、本年六月に寒冷地暖房料要求で県議会請願を行った長野協会から暖房料運動の到達点と今後の計画について特別報告があり、北信越連絡会と東北ブロックが共同歩調をとって暖房料運動を推進していくことが確認された。

なお、前日六日には懇親会が行われ、この中で歯科担当役員との交流や機関紙担当者同士の懇談も行われ、実り多い交流会となった。

医心凡語

診療に疲れてぼんやりした午後。ひととき、友人夫婦が久々に訪れた。何時会っても心温まるひとがらのカップルだ。これまた真心のこもった良い贈り物と有難く頂いた。歯のめつきり弱くなった私はそっと噛んでみたけど、砂糖の肉の厚く軟らかいこと。もひとつ、もひとつと、友情を噛みしめながら次の診療の糧としたのだった。

半身不随でねたきりのおじいさんを、久しぶりに往診してみたら、玄関の戸を外からシンパリがしてあった。今日往診する約束なのに、ハテ不思議なこともあるものと思っ外すず中に入ると、一人寝ながらテレビを見ている。「おばあさんは？」と聞けば「北海道旅行に行っちゃって今晩帰ってくるの。一日も早く死んじやないよ。だけどそんなことを云うとおばあさんが怒るし」と東京生れのおじいさんはぼやく。「ご飯は三人の嫁さんが交代で食べさせにくるけど、夜は悪いと思っ帰ってもらうの。」

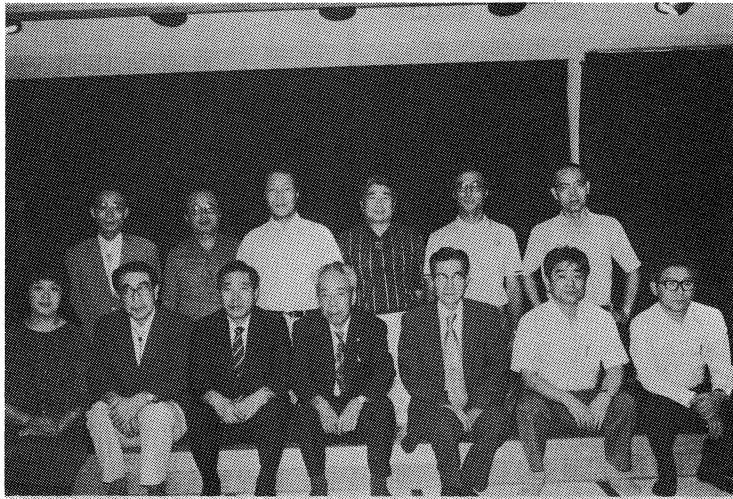
何と我慢強いというか、可哀想というか、旅行に出る人の気持ちも判らないではないけれど、昨今の今頃は、隣家の一人住いのおじいさん宅より出火して大騒ぎをしたというのに。人間果して(老)医療で長生きするのがいいのか、いい加減あの世へ行っただ方が幸せなのか、本当に心の痛む日であった。

奥能登地区で初の会員懇談会

手作りの保険医協会めざして

協会活動の相互理解深まる

八月三十日(土)協会初の企画である能登地区会員懇談会が輪島で開催された。後藤田会長以下協会役員八名、



輪島地区会員懇談会に出席された先生方と協会役員 (8月30日、輪島市・東屋旅館にて)

八月三十日奥能登地区医師会との懇談会が初めて輪島市で開催せられるよう御案内を受けましたので出席致しました。協会の諸先生方には会長さん始め各役員の方々が多数御出席なされ、当地区会員と医療に關し当面する諸問題やその他について終始和かに懇談する機会を得ましたことは誠に結構なことであり、又、すこぶる有意義な会合であったと感じている次第です。

合せるだけでも心強さを感じ又親しさを覚えて全く楽しい一夜を過ごしました。協会の諸先生方には診療を申しあげます。

望まれる年一回の交流会 終始和かに懇談

鳳至郡 白藤 憲 二

終えてからの遠路の御来訪であり、大変な御過勞であったと推察しているのですが、それは全く意に介さないとの副

先生の六名、総計十五名の出席者で藤田組織部長の司会で始まり、後藤田会長の挨拶があり、協会の成り立ちや、その必要性、医師会との相違点、協会の実績について事細かく説明があり、更に輪島地区から新田医師会長から関係医は Opinion Leader であるべきであり、保険医のため、患者のために誠意をつくすべきであり、そのためには協会が大いに発展してほしいと歓迎の挨拶があった。

保険医協会への期待 身近に役立つ情報

特に問題になったのは大型病院の進出である。勤務医は年々増加するのは必至であり、大型病院建設問題が結果的に起って来る。金沢・野々市地区では既に起っており、特に金沢市の場合には県庁まで地元医師会が結束し知事及び県厚生部長に申し入れを行ったという事実が説明され、又平松副会長からは県医師会をたてて意見具申する必要があるという意見が出された。

保険医に直ちに役立つ情報を速かに知らせたいと、ことなども日医とは又別の側面もあると感謝している次第です。今度の懇談会は初めてのことでもあり、自己紹介に時間をとられて肝心の医療問題等についてはや、時間不足の感もありましたが、出来ることならば年に一回程このような会合をもうけることができれば幸甚に存じます。

信頼できる医療を推進

金沢で全国保団連北信越交流会

朝日新聞 9月8日付

北信越保険医連絡会が発足

健康保険を取り扱っている関係医師で組織されている全国保険医団体連合会(保団連)の北信越地区の第一回交流会が六、七の両日、金沢市兼六元町のホテル「金沢ニューグランドイン」で開催され、「住民本位の医療をどう確立するか」などを話し合った。

地元紙にも掲載

北信越保険医団体連絡会 運営に関する申し合せ

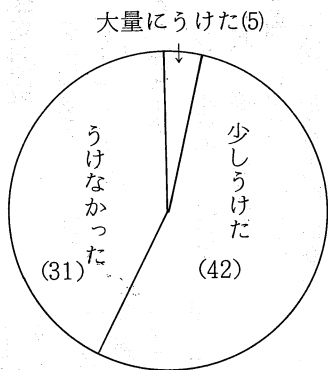
- 名称 本会は北信越保険医団体連絡会と称す。
- 本連絡会の性格 本連絡会は北信越地区での活動交流と共通課題での協力を通じて、近い将来、北信越ブロックの正式発足をめざす連絡機関とする。その間、中部ブロックや関東ブロックとの関係はそれぞれ当該協会に対応する。
- 開催地 各県持ちまわりとする。
- 開催回数 第1回-石川県、第2回-長野県 毎年2回、4~5月、9月に開催する。
- 費用 その都度、実費徴収する。
- 参加対象 当面、特別会費はとらない。理事者の複数参加とする。
- 事務局 医科・歯科共に出席するよう努力する。活動交流を中心に事務局会議は3カ月に1回定例開催する。
- 資料交換 北信越地区全体の向上のため、理事会資料や機関紙、宣伝物の交換を積極的に行う。
- 担当協会 交流会は開催地の協会がその都度、担当する。

昭和55年9月7日

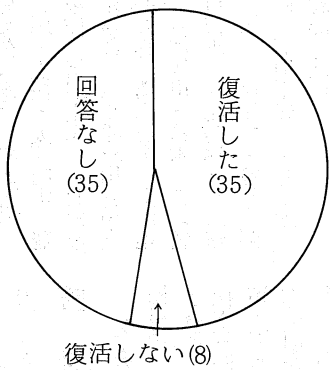
第1回北信越地区交流会

第四回審査アンケートの集計報告

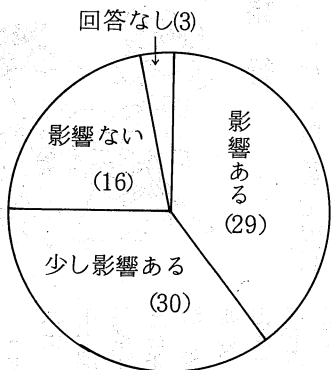
問1. この一年間に診療内容に関する返戻及び減点をうけたことがありますか。



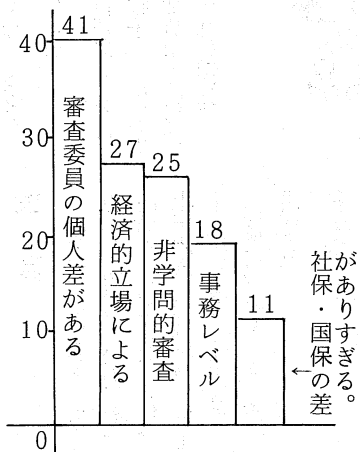
問2. 返戻レセプトを翌月の請求時に再提出してどの程度復活していますか。



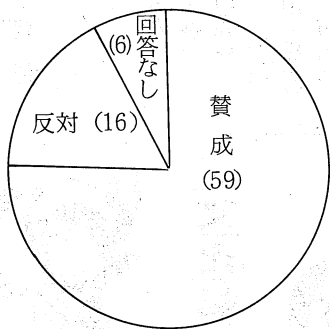
問3. 先生は診療にあたって返戻及び減点を意識して診療内容に何らかの影響が出ているとお考えですか。



問4. 査定減点の傾向について、どう思われますか。



問5. 担当審査委員の氏名を公表することについて。



本年八月に審査に関するアンケートを実施したところ七十八通(発送数五三五、回収率一四・六%)の回答が寄せられました。集計結果と意見欄を掲載しますので会員のみなさんご意見・ご感想を募ります。協会保険部のコメントと今後の活用方法は次号に掲載します。(保険部)

納得できない返戻及び減点の具体例

- 患側の関節をレ線撮影、骨折か破格の骨判定しかねて健側を改めて撮影したものを両側同時撮影と減点された。(整形外科 6年)
- カルナクリン六カップ、使用例→三カップにせよ。(内科 4年)
- 血沈C・R・Pのペアの検査。(内科・小児科 13年)
- 肋骨骨折に対する神経ブロック5。(外科 10年)
- ガンマーベンシニ二・五g一五七二〇×四三二回。(内科・勤務 12年)
- ノイキンT10を全部に使用しているのに一件だけノイキノンT10を書き忘れたため減点になった。(内科 35年)
- トレンタールの適応→高血圧・片マヒで。(内科 10年)
- 肝機能検査、指尖脈波を削る。(内科 28年)
- 入院患者の(初診月でない)入院二、三カ月以後の例で検査項目が多過ぎるとうっ血性心不全の症例でも血中電解質などが削られることがある。(内科 10年)
- 経過が長く再燃の多い慢性膀胱に月二回のCEA(高かった)を一回に査定、FOYも査定。(外科 5年)
- 変形性腰椎症で腰に温熱療法を行うと二五五→一〇点に査定される、根性坐骨神経痛では二五五とれる。(外科 7年)
- ハードスコープ三〇〇×一九、中心静脈栄養法一七五〇一五〇。(内科・勤務医 12年)
- 同系統の薬剤、抗生剤などで製品の種類によって適応症の記載が異なることにより適応外とされる。(整形外科 6年)
- 前述のカルナクリン使用量・能書には一回二〜三カップ、(整形外科 6年)
- 初診料・再診料・診療実日数等で疑問のある時は、レセプトを返してほしい。(内科・児・眼 21年)
- 私は心臓疾患になぜ心電図と指尖脈波を一緒に検査してわるいか理解に苦しむ。(内科 28年)
- 陳旧性痔核と裂肛で慢性

をおいている。少しの事務上記載もれでもTELでよいと思われの返戻により月利息をかせいでいる。診療内容の問い合わせや御指導が急に多くなったことがありませう。

サスタジエンの投与方法について、処置をすると内科的診療は認められぬ。(内科 1年)

初診料・再診料・診療実日数等で疑問のある時は、レセプトを返してほしい。(内科 20年)

まず返戻してほしい。国保連合会事務より、レセプト記載上の細かい注文が多い。云われた通りにしないと減点されるよう、云われた通りにすることに、云われた通りにすることに細かく複雑になる。(外科 7年)

審査委員への意見、要望

。審査医による個人差甚だしきものあり。

。石川県は保険審査が厳し過ぎるとの話をよくききますが、もう少し楽にならないものか真面目に診療しているつもりだが萎縮するように思う。(内科 10年)

。これは事務的なことですが、資格喪失後の受診であるのを、保険証を確認しなかったために知らないで請求したところ全く通知もなしに次の月の分より過誤調整として差し引かれました。こちらの不注意ではありませんが御面倒でも予めお知らせ下さい。返答後していただきたいと思ひます。(内科 20年)

。国家財政赤字(3K)の折柄、経済審査も止むを得ないと思ひますが公平に審査してほしいと思ひます。大阪のK病院等は論外としても関西の高点数県に自薦して貰うだけでも一般情勢はかなり良くなると思ひます。健保改正で老人有料化も健保財政の赤字より発しています。大阪の医師が楽をして、石川県の医師が苦しむのは不公平です。(内科 10年)

。石川県は甲表が全国のトップクラスの平均点になつていて、乙表が平均以下である。ここには正すべき焦点があります。県医師会・保険医協会あげて努力すべきです。(内科 14年)

アンケートに寄せられた苦情や意見

一日三回と明記してある。(内科 4年)

的貧血(五〇〜六〇%サリリ)にハルトンスを点注したら「貧血に水を入れると、なお血がうすくなる」ということで返戻された。ただし復活したが……。(外科 18年)

。血算でも血液疾患、例えば貧血などでない場合、R、Hb、W、Htの四着を検査するとHbとHtはどちらか一つでよいといわれたりする。(内科 10年)

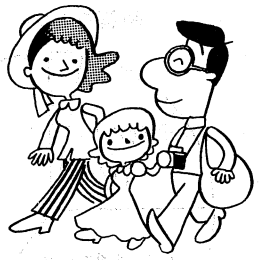
。生保の患者の治療の軽視。(外科 10年)

査定減点の傾向について

。国保で計算の間違ひは減点のみ増点はほとんど無い。(内科 17年)

。最近、国保の方が枝葉末節的削除をしすぎるように思う。(内科 10年)

。増点は少なく、減点に主眼



旅行

〔金沢〕竹田公彰 上野順一(函) 笹谷作夫(函) 白崎良明 中川忠夫(函) 大野幸治 網村史郎 高島朔加藤日出治 石田直行 宮村明子 木戸哲也 藤田邦彦 中島和久(函) 松本吉典 〔石川・松任〕太郎田実 登谷栄作 筑田正志 〔七尾市〕宮永盛郎 〔小松〕川谷徹夫 今井九弥 勝木道夫 向出雄二 〔加賀市〕鈴木一夫(函) 河村吉雄 〔能美郡〕武田修二(函) 〔輪島・鳳至〕粟倉武 梅垣正美 直井長朗 〔鹿島〕辻口昇

乗馬

〔金沢〕平松昌司 高沢次也

歴史研究

〔金沢〕林茂 田丸忠良 〔小松市〕今井九弥

たべあるき

〔金沢〕油尾俊一 横井衛 上野順一(函) 岩城紀男

高島朔 竹田公彰 網村史郎 高松弘明 加藤日出治 早稲田健一 宮村明子 藤田邦彦 中島和久(函) 松本吉典 〔石川・松任〕登谷栄作 竹田明 筑田正志 津田功雄 〔小松〕勝木道夫 〔加賀市〕鈴木一夫(函) 河村吉雄 〔能美郡〕加々美孝嗣 武田修二(函) 〔輪島・鳳至〕栗倉武 直井長朗

ゴルフ

〔金沢〕半田詮 藤村和昌 林茂 横井衛 岩城紀男 藤田士郎 田丸忠良 力丸修 長基顕 上田忠良 矢崎敏夫 土谷保 細川外喜男 大野幸治 後藤田博之 高松弘明 加藤日出治 平丸義武 早稲田健一 石田直行 木戸哲也 森下智 松本吉典 〔石川・松任〕大倉永夫 太郎田実 吉村卓也 竹田明 筑田正志 津田功雄 〔小松〕瀬川秀隆 向出雄二 〔加賀市〕宮城文男 作川憲章 〔能美郡〕徳久俣次郎 〔七尾市〕荒井邦夫 〔鹿島〕高沢至

読書

〔金沢〕半田詮 林茂 平松昌司 長基顕 岡本敬一 土谷保 磯稀吉 藤田邦彦 松本吉典 大谷博子 〔七尾市〕宮永盛郎 〔石川・松任〕太郎田実 登谷栄作 筑田正志 〔小松〕勝木道夫 〔加賀市〕作川憲章 〔鹿島郡〕高沢至 〔輪島・鳳至〕白藤惠三 〔珠洲市〕長田和巳

コレクション

〔金沢〕藤村和昌 土谷保 高島朔 小坂牧子 〔小松市〕今井九弥 〔加賀市〕河村吉雄 〔能美郡〕徳久俣次郎

音楽

〔金沢〕藤村和昌 竹田公彰 力丸修 高橋謙太郎 長基顕 岡本敬一 矢崎敏夫 高松弘明 高島朔 磯稀吉 宮村明子 森下智 小坂登志 喜 藤田邦彦 松本吉典 小坂牧子 〔七尾市〕宮永盛郎 〔石川・松任〕筑田正志 〔小松市〕勝木育夫 瀬川秀隆 〔河北郡〕金木志保子 〔輪島・鳳至〕梅垣正美 〔珠洲市〕長田和巳



文化部だより

私の趣味

会員の趣味アンケート

この欄をもとに会員の特技や自慢話などを記事にしたいと考えています。ご協力下さい。

写真

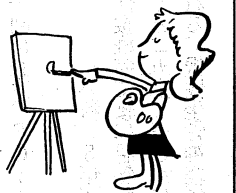
〔金沢〕宮村明子 木戸哲也 石田直行 早稲田健一 高島朔 高松弘明 立村森男 上田忠良 岩城紀男 〔小松市〕川谷徹夫 勝木育夫 〔加賀市〕鈴木一夫(函) 河村吉雄

ドライブ

〔金沢〕油尾俊一 上野順一(函) 竹田公彰 白崎良明 高橋謙太郎 高松弘明 高島朔 石田直行 井口英樹 宮村明子 藤田邦彦 中島和久(函) 〔小松市〕勝木育夫 川谷徹夫 勝木道夫 向出雄二 〔加賀市〕河村吉雄 〔羽咋市〕紙谷四郎

絵

〔金沢〕藤村和昌 横井衛 栗野利雄 大野幸治 高島朔 石田直行 宮村明子 岩城紀男 安藤良一 藤田邦彦 大谷博子 〔石川・松任〕登谷栄作 〔輪島・鳳至〕梅垣正美 大和一成 忠縄輝雄



魚つり

〔金沢〕竹田公彰 田丸忠良 福田学 中川忠夫(函) 高橋謙太郎 立村森男 北川弘 木戸哲也 〔石川・松任〕竹田明 〔小松市〕川谷徹夫 〔七尾市〕千田喜久雄 〔河北郡〕松岡多美男



演劇

〔金沢〕長基顕 高島実 高島朔 〔河北〕金木志保子

将棋

〔金沢〕林茂 後藤田博之 竹田公彰 笹谷作夫(函) 上野順一(函) 〔珠洲市〕長田和巳

謡曲

〔金沢〕網村史郎 〔小松市〕新田修治 〔加賀市〕鈴木一夫(函) 〔七尾市〕荒井邦夫



茶道

〔金沢〕岩城紀男 宮村明子 〔小松市〕今井九弥 〔加賀市〕鈴木一夫(函) 吉田正明 〔輪島・鳳至〕直井長朗

サイクリング

〔小松市〕新田修治 〔加賀市〕作川憲章

書道

〔金沢〕半田詮 矢崎敏夫 安藤良一 〔石川・松任〕登谷栄作

園芸

〔金沢〕岩城紀男 安藤良一 網村史郎 木戸哲也 小坂牧子 〔石川・松任〕新正浩 津田功雄 〔小松市〕宮元亮衛(函) 〔加賀市〕河村吉雄 〔河北郡〕松岡多美男 〔羽咋市〕紙谷四郎 〔鹿島郡〕辻口昇

尺八

〔小松市〕高野昭夫 〔輪島・鳳至〕栗倉武 〔珠洲市〕長田和巳

卓球

〔金沢〕半田詮 竹田公彰 白崎良明 〔小松市〕勝木育夫 勝木道夫

ヨット

〔金沢〕力丸修 高島朔 古美術

射撃

〔石川・松任〕吉村卓也 〔小松市〕川谷徹夫 〔輪島・鳳至〕瀬野孝

囲碁

〔金沢〕林茂 横井衛 上野順一(函) 岩城紀男 白崎良明 田丸忠良 平松昌司 福田学 岡本敬一 立村森男 矢崎敏夫 土谷保 大野幸治 石田直行 〔石川・松任〕中村彰 福田喜高 〔小松市〕新田修治 高野昭夫 西木哲夫 〔加賀市〕河村吉雄 宮城文男 〔鹿島郡〕高沢至 〔珠洲市〕長田和巳

水泳

〔金沢〕油尾俊一 高島朔 平丸義武 石丸幹夫 〔能美郡〕加々美孝嗣 〔河北〕金木志保子

麻雀

〔金沢〕横井衛 竹田公彰 白崎良明 力丸修 立村森男 安藤良一 北川弘 石田直行 小坂登志喜 松本吉典 大谷博子 〔石川・松任〕太郎田実 竹田明 〔小松市〕今井九弥 瀬川秀隆 〔七尾市〕千田喜久雄 〔鹿島郡〕高沢至 〔輪島・鳳至〕瀬野孝 白藤憲三

スキー

〔金沢〕藤村和昌 上野順一(函) 藤田士郎 高島朔 高沢次也 平丸義武 〔七尾市〕千田喜久雄 宮永盛郎

ダンス

〔金沢〕油尾俊一 竹田公彰 〔七尾市〕宮永盛郎



Vセブ がんあらし

〔第34例〕 不妊症の患者

不妊で外来を訪れる患者は
そう多くはないが、原因を究
明して治療し、無事に健康な
児を得たときの患者の喜びは
大変なもので、それに接する
医師の満足感も又格別なもの
がある。

不妊の原因は種多であるが
主なものに、①排卵障害と②
卵管の通過不良がある。
この症例は子宮卵管造影に
て卵管狭窄の有無を探索して
いるが、このときは透視にて
通過しにくい箇所がないかと

うか充分見きわめる必要があ
る。エンドグラフィンは一〇
mlでは子宮腔の大きい患者に
は不充分で二〇mlが適当と考
えられる。造影剤が充分入っ
たところで一枚撮る。又、無
排卵と黄体機能不全に対して

クロミッドとHCGモチダを
使った。なかなか妊娠しない
患者には着床不全因子の検査
のため内腔組織診を行なうこ
とも大切である。
(保険部)

診療報酬明細書 昭和 一年 月 分		氏名		性別		年齢		生年		月		日	
①	初診	外・内・産	×	回	診	診	診	診	診	診	診	診	診
②	再診	内	33	×	回	診	診	診	診	診	診	診	診
③	再診	産	56	×	回	診	診	診	診	診	診	診	診
④	再診	乳幼児内科	66	×	回	診	診	診	診	診	診	診	診
⑤	再診	時	50	×	回	診	診	診	診	診	診	診	診
⑥	再診	休	150	×	回	診	診	診	診	診	診	診	診
⑦	再診	夜	360	×	回	診	診	診	診	診	診	診	診
⑧	指導	50	×	55	×	回	診	診	診	診	診	診	診
⑨	注射	50	×	55	×	回	診	診	診	診	診	診	診
⑩	検査	50	×	55	×	回	診	診	診	診	診	診	診
⑪	検査	50	×	55	×	回	診	診	診	診	診	診	診
⑫	検査	50	×	55	×	回	診	診	診	診	診	診	診
⑬	検査	50	×	55	×	回	診	診	診	診	診	診	診
⑭	検査	50	×	55	×	回	診	診	診	診	診	診	診
⑮	検査	50	×	55	×	回	診	診	診	診	診	診	診
⑯	検査	50	×	55	×	回	診	診	診	診	診	診	診
⑰	検査	50	×	55	×	回	診	診	診	診	診	診	診
⑱	検査	50	×	55	×	回	診	診	診	診	診	診	診
⑲	検査	50	×	55	×	回	診	診	診	診	診	診	診
⑳	検査	50	×	55	×	回	診	診	診	診	診	診	診
㉑	検査	50	×	55	×	回	診	診	診	診	診	診	診
㉒	検査	50	×	55	×	回	診	診	診	診	診	診	診
㉓	検査	50	×	55	×	回	診	診	診	診	診	診	診
㉔	検査	50	×	55	×	回	診	診	診	診	診	診	診
㉕	検査	50	×	55	×	回	診	診	診	診	診	診	診
㉖	検査	50	×	55	×	回	診	診	診	診	診	診	診
㉗	検査	50	×	55	×	回	診	診	診	診	診	診	診
㉘	検査	50	×	55	×	回	診	診	診	診	診	診	診
㉙	検査	50	×	55	×	回	診	診	診	診	診	診	診
㉚	検査	50	×	55	×	回	診	診	診	診	診	診	診
㉛	検査	50	×	55	×	回	診	診	診	診	診	診	診
㉜	検査	50	×	55	×	回	診	診	診	診	診	診	診
㉝	検査	50	×	55	×	回	診	診	診	診	診	診	診
㉞	検査	50	×	55	×	回	診	診	診	診	診	診	診
㉟	検査	50	×	55	×	回	診	診	診	診	診	診	診
㊱	検査	50	×	55	×	回	診	診	診	診	診	診	診
㊲	検査	50	×	55	×	回	診	診	診	診	診	診	診
㊳	検査	50	×	55	×	回	診	診	診	診	診	診	診
㊴	検査	50	×	55	×	回	診	診	診	診	診	診	診
㊵	検査	50	×	55	×	回	診	診	診	診	診	診	診
㊶	検査	50	×	55	×	回	診	診	診	診	診	診	診
㊷	検査	50	×	55	×	回	診	診	診	診	診	診	診
㊸	検査	50	×	55	×	回	診	診	診	診	診	診	診
㊹	検査	50	×	55	×	回	診	診	診	診	診	診	診
㊺	検査	50	×	55	×	回	診	診	診	診	診	診	診
㊻	検査	50	×	55	×	回	診	診	診	診	診	診	診
㊼	検査	50	×	55	×	回	診	診	診	診	診	診	診
㊽	検査	50	×	55	×	回	診	診	診	診	診	診	診
㊾	検査	50	×	55	×	回	診	診	診	診	診	診	診
㊿	検査	50	×	55	×	回	診	診	診	診	診	診	診
合計													

研究会報告

日常診療における神経疾患のみかた

金沢医科大学神経内科助教授

広瀬源二郎先生

神経疾患診断の進め方でも
っとも重要なものは問診によ
る詳しい病歴の採取である。
神経疾患ではその発症の様式
とその経過の進展形式により
脳血管障害、急性炎症、腫瘍
一変性疾患、機能的突発性疾
患(片頭痛、てんかんを含む)
多発性硬化症などに診断の目
標がしばられるわけである。

はその痛覚感受部位が頭蓋内
では脳血管(静脈、静脈洞、
動脈)、脳底硬膜、三叉神経、
舌咽・迷走神経、II・III頸神
経に限られ、頭蓋外では表皮、
筋膜・筋、骨膜、末梢神経に
限られ、これらの構築が拡張、
牽引、圧迫、炎症により頭痛
が発生するのである。起こり

方から頭痛を分類してみると、
急性の激しい頭痛ならクモ膜
下出血、脳内出血、髄膜炎、
亜急性の進行性頭痛なら脳腫
瘍、硬膜下血腫、慢性持続性
頭痛なら筋緊張性頭痛、混合
性頭痛、心因性頭痛、慢性反
覆性頭痛なら片頭痛、群発頭
痛ということになる。しかし

一般の診療でみられる頭痛の
四〇％は筋緊張性頭痛で、十
五％が片頭痛、十三％が非片
頭痛性の血管性頭痛(二日酔
風邪の時の頭痛)と良性の慢
性頭痛がほぼ七〇％を占める
わけである。頭痛の診断、治
療がもっとも重要である。
しびれについては感覚障害

から軽い麻痺、巧緻運動の障
害も含まれることがあり、患
者の訴えを詳しく聞き感覚障
害であることを確かめるべき
である。しびれの基礎疾患と
しては末梢神経疾患、神経根
炎(後根)、脊髄疾患、脳幹
・視床病変、あるいは大脳皮
質病巣が考えられ、知覚障害
の分布域、腱反射の変化、脊
髄分節支配の原則ののっとっ
た神経学的検査をもって上記
のどの基礎疾患に属するものか
を診断するわけで、筋肉、腱
反射の髄節支配、知覚の髄節
支配の基礎だけはあらかじめ
知っておいていただきたい。

勿論これらの原則で説明でき
ないヒステリアによる知覚障
害も考慮すべきである。頸部
痛・しびれを訴えるものには
変形性頸椎症、後縦韌帯骨化
症、筋・筋膜症によるものが
あり、頸椎単純写により前二
者は簡単に診断がつくわけで
あり、日常診療にも使ってい
ただきたい。

◎ 本稿は八月二〇日の研究
会講演要旨を講師の広瀬源
二郎先生にまとめていただ
きました。

協賛：持田製薬株式会社

研究会のご案内

第1回 臨床懇話会

教科書に書いてないような簡単なことで私達が毎日
行っている、日常の診療に大変役立つ秘訣を誰もが持
っています。そんなことを自分の中に閉じておきか
ないで、皆の前に発表し、お互いに少しでも良い医療
を行っていきたく思います。まず各科共通に使用す
る「薬の使い方」から始めますので各人が発表するこ
とを考へながらお集り下さい。

- △テーマ 薬の使い方
- △とき 九月二十六日(金)午後七時半
- △ところ 協和醗酵工業株式会
- △協賛 協和醗酵工業株式会社

第88回保険診療研究会

- △テーマ 中年から老年の生理(老化の概念)
- △講師 金沢医科大学老人病学教授
- △とき 九月二十七日(土)午後七時半
- △ところ 小松医師会館

地球上では人口が増加し老若の比率がまわっている
が、それに対応する正確な資料が少ない。
老若の細胞レベルでは、体の細胞機能の総合的な加
齢による減弱が、その本体と考えられている。免疫機
能低下(抗生剤無効時免疫グロブリンを使用するとよ
い)組織培養時の分裂能低下、過酸化脂質増加等の他
に長寿家系の遺伝も認められている。
老化の解剖学では身長体重減少、猫背、首関節の障
害増加、頭髪及び色素減少等があり、組織成分及び各
臓器の重量減少等が認められる。

臨床学的には、創傷治癒が四〇才代では二〇才代
の二倍かかったり、老若者の血圧は下げすぎではよくない。
投薬量は成人の半量位から始めるとうい。水分不
足でHt四〇％以上で梗塞を起し易くなり、夜間の狭心
症は血液濃縮に起因する場合がありますと有酸素こ
とが示唆される。

協賛：山ノ内製薬株式会社

第89回保険診療研究会

- △テーマ 日常診療における心臓の救急状態について
- △講師 石川県立中央病院
- △とき 十月二十二日(金)午後七時半
- △ところ 石川県医師会館三階相談室

心臓の救急状態は各科にとって日常関心の深い問題で
す。救急状態とは「そして如何に対処すべきかについ
て最近の知見も加えて演者の深い経験からお話しして
いただきます。

協賛：持田製薬株式会社

保険医協会は日常診療に役立つ研究会を行います

人事院勧告

職務内容と等級の関係

前号に引きつづき、人事院勧告の職務内容と等級の関係についてお知らせします。従業員給与の参考にご覧下さい。

医療職俸給表(一)等級別標準職務表

職務の等級	標準的な職務
1 等級	1 相当の規模を有する病院又は療養所(以下「医療機関」という。)の長又は医療機関の困難な業務を処理する副院長(副所長を含む。以下同じ。)の職務 2 きわめて高度の知識経験に基づき特に困難な医療業務を行なう職務
2 等級	1 医療機関の長、副院長又は相当困難な業務を処理する医務課長の職務 2 医療機関の困難な業務を処理する診療科長の職務 3 高度の知識経験に基づき困難な医療業務を行なう職務
3 等級	1 医療機関の診療科長の職務 2 相当高度の知識経験に基づき困難な医療業務を行なう職務
4 等級	医療業務を行なう職務

医療職俸給表(二)等級別標準職務表

職務の等級	標準的な職務
特 1 等級	医療機関の薬剤師又は薬剤科(以下「薬局」という。)で、特に規模の大きいものの長の職務
1 等級	規模の大きい薬局の長の職務
特 2 等級	1 相当の規模を有する薬局の長の職務 2 極めて規模の大きい医療機関の特に困難な業務を行う放射線部門の主任の職務 3 極めて規模の大きい医療機関の特に困難な業務を行う臨床検査部門の主任の職務
2 等級	1 薬局の長の職務 2 薬局の特に困難な業務を行う主任の職務 3 医療機関の特に困難な業務を行う栄養管理部門の主任の職務 4 医療機関の特に困難な業務を行う放射線部門の主任の職務 5 医療機関の特に困難な業務を行う臨床検査部門の主任の職務
3 等級	1 困難な調剤業務を行う薬剤師の職務 2 医療機関の相当困難な業務を行う栄養管理部門の主任の職務 3 医療機関の相当困難な業務を行う放射線部門の主任の職務 4 医療機関の相当困難な業務を行う臨床検査部門の主任の職務 5 医療機関の相当困難な業務を行う理学療法部門又は作業療法部門の主任の職務
4 等級	1 調剤業務を行う薬剤師の職務 2 困難な栄養管理業務を行う栄養士の職務 3 困難な業務を行う診療放射線技師の職務 4 困難な臨床検査業務を行う臨床検査技師の職務 5 困難な理学療法業務を行う理学療法士又は困難な作業療法業務を行う作業療法士の職務 6 特に高度の技術又は経験を必要とする歯科衛生士、歯科技工士又はあん摩マッサージ指圧師(以下「歯科衛生士等」という。)の職務
5 等級	1 栄養管理業務を行う栄養士の職務 2 診療放射線技師の職務 3 臨床検査業務を行う臨床検査技師の職務 4 理学療法業務を行う理学療法士又は作業療法業務を行う作業療法士の職務 5 高度の技術又は経験を必要とする歯科衛生士等の職務
6 等級	歯科衛生士等の職務

医療職俸給表(三)等級別標準職務表

職務の等級	標準的な職務
特 1 等級	特に規模の大きい医療機関の困難な業務を処理する総看護婦長の職務
1 等級	医療機関の総看護婦長又は困難な業務を処理する副総看護婦長の職務
2 等級	医療機関の副総看護婦長又は看護婦長の職務
3 等級	1 看護婦又は看護士の職務 2 保健婦又は助産婦の職務
4 等級	准看護婦又は准看護士の職務

連載

金沢の町の変遷

(4)

城下町と内外の防衛

井口政雄

尾張町——は利家の父・前田利春が尾張国海部郡富田村荒子の城主五千石だった縁から、尾張の荒子から商人を招いて尾張町と名付け武装武具を整えた。新町や今町は何れも尾張町の繁栄に伴ない人口の増加と共に出来た新しい町であり、米町は米商人、塩屋町は塩商の町、博労町は運輸業者が住み、商品や公用の侍や町人をも運んだ。刀鍛冶職が集まって鍛冶町となる。又一方一向宗の勢力の発展を恐

れて抑圧して有力な寺とその門徒を引継ぐために寺の位置を屢々変更したのもある他方寺を城代りに利用して寺院群を作る方針と組み合せて誠に巧妙を極めていた。又以前に金沢御坊が小立野方面からの攻撃で陥落した前敵を踏まぬよう当時空壕だった百間濠に水を入れるために、小松出身の板屋兵四郎を招いて辰巳用水を引いて水源を確保した。一方、小立野台の防衛に力を入れて本多五万石及び奥村一

万七千石、其の他大身の家臣を小立野台を挟んで南北に配し、又北方よりの攻撃に備えて卯辰山麓や八坂に寺院群を配し、又慶長年間以前後して内堀構堀及び付物構え堀を作りその橋や水門には責任者を置き、道路には各所に迷路や曲折をつけて見通しを妨げた。寛永八年と同十二年(一六三五)の大火を利用して更に改良されて、各所に武家と町家の配置換えが行われ、表に出る国道筋へは商店街を並

べ、多数の老臣を総構堀の外側へ配置して城下町としての内外の防衛を堅めたのである。金沢の城下は領主の公用地、侍の拝領地(上下屋敷)と町人の居住地に分れていたが、一般に城下町といえは町人の居住地を指していた。城下町は次第に栄えて本町地子町の他に寺社町前地と相對請地に分けられていた。藩の末期の増補改正六用集には地子町二三四町本町四〇町を挙げて大半は中国に住み香林坊、武蔵、橋場の両側に集まったとあるから当初の本町八町時代とはかなり優遇された町は増加していたことになる。



参加者募集中

第2回家族・従業員リクレーション

妙高・戸隠・野尻湖への旅

- 一、日時
10月25日(土) 午後2時から
10月26日(日) 午後8時まで
- 一、みどころ
戸隠高原は信濃路自然歩道、史跡、湖沼、歴史を物語る旅館、民宿街、竹細工、そば処など四季を通じて旅人できわってあります。
- 一、参加費
一泊四食 二〇、〇〇〇円
- 一、定員 四十名以上
- 一、参加申込み
参加人数と氏名を早目に協会事務局までご連絡下さい。

理事会だより

(9月4日)

- 一、第一回北信越交流会の準備
①基調提案、②運営に関する申し合せ、③石川協会活動報告について事前討議を行う。(二面に掲載)
- 二、能登地区会員懇談会の報告
地元会員六名、協会役員八名の参加により協会活動への要望、医師会との関係、共済制度の紹介など終始なごやかな雰囲気の中で行われ、今後懇談会の開催が要望された。(二面に掲載)
- 三、地域婦人会対象の「健康なんでも相談」の申し入れの件
- 四、審査アンケートの集計結果
- 五、第二回家族・従業員リクレーションの参加状況
定員四十名のところ三十三名であり、引きつづき参加者応募をすすめる。
- 六、五十五年五月～五十五年八月までの収支報告、四カ月の平均執行率三三・三三%のところ収入四九・六%、支出三九・八%とや、支出増である。